

研修の様子から

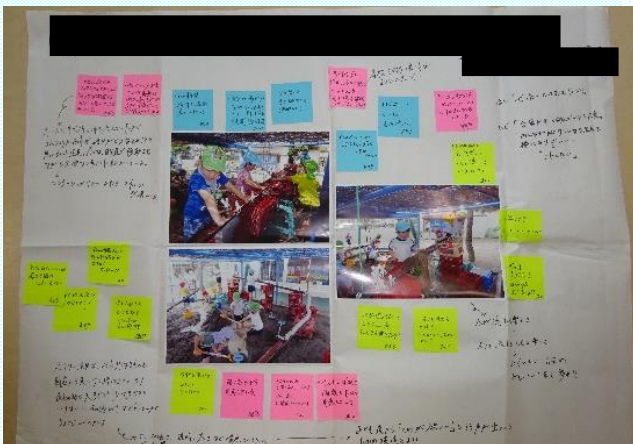


観点ごとに色分けをした付箋に、資料の写真から捉えた幼児の姿や教師が考えたことなどを記入しました。その後、一言説明をしながら付箋を貼っていました。



付箋を基に話し合いを進めました。その中で考えを関連付けたり、大事なキーワードとなる言葉を書き込んだり、シールを貼ったりして、可視化できるようにまとめていました。下の写真は、カンファレンスを通して作成した模造紙の一例です。

《カンファレンスで作成した模造紙の一例》



《アレンジした「研修用シート」の一例》

- ・〇期、〇歳児、月日（写真撮影日）、タイトル
- ・事例に取り上げた幼児の実態や教師の思い、場面の説明など

カンファレンスで作成した模造紙の写真

（事例の写真や付箋を貼り、話し合いの中で出てきたキーワードなどを書いた模造紙）

- ・話し合いの中での保育に生かせる手がかりを簡潔にまとめる



- ・事例から見えた幼児の育ちや今後の方針など

- ・カンファレンス後の幼児の様子、教師の援助など

「めぶく」のP24にある「研修用シート」を園で使いやすいうようにアレンジし、A4用紙1枚にまとめていました。カンファレンスで作成した模造紙を写真に撮って入れ、後から見た人も研修の内容が分かるようにと工夫されていました。

終わりに

共通テーマを基にしながら、各園の課題解決に向けた特色ある園内研修の取組になりました。

事例を通して日々の保育を振り返り、互いの保育を認め合いながら話し合い、課題解決をして明日の保育に生かす、という積み重ねが幼児の姿を適切に捉え、環境を整え、幼児の育ちを支える先生方の力となっていきました。研修を通して出てきた課題を教育課程の改善に生かし、幼児の発達を長期的に見通した保育の実践を目指している様子が伺えました。